

学生に対する実態調査（案）について

1. 目 的

本実態調査は、臨床実習の単位追加などのカリキュラム等の見直しを検討するにあたり、より実態に即した教育内容への見直しを行えるように、学生が実経験を通して、現教育内容についてどのような問題意識を持っているのかを把握し、その結果を踏まえ、今後の議論の中で参考にすることを目的として実施するものである

2. 調査方法

上記目的を効率的かつ効果的に把握することを念頭に置き、当調査に協力いただける学校養成施設を複数（10施設程度）選定し、最終学年の生徒を対象に別紙アンケートを以下のスケジュールで実施する。

3. スケジュール

7月～9月：アンケートの実施

次々回検討会：アンケート結果の取り纏め報告

理学療法士・作業療法士養成課程の実態調査

《アンケート票》

【養成施設】

1. 入学前に学校養成施設から知りたい情報は何か（複数選択化）。

就職状況 国家試験合格率 退学・留年率 教員情報 その他

2. 学校養成施設での学力評定の基準は明確に示されているか。

Yes No その他

3. 学校養成施設での学力評定は公平に行われたと感じているか。

Yes No その他

【臨床実習】

1. 臨床実習前にOSCE等の客観的臨床能力試験を受けたか。

Yes No その他

2. 臨床実習後にOSCE等の客観的臨床能力試験を受けたか。

Yes No その他

3. 学校養成施設の授業で修得した知識・技能と、臨床実習現場で必要とされる知識・技能の内容は一致していたか。

Yes No その他

4. 前問で「No」の場合、どんな教育が必要と思うか。

(自由記載)

5. 臨床実習は、実習指導者の指導・監督のもとで行われているか。

Yes No その他

6. 臨床実習は、患者の同意のもとで実施されているか。

Yes No 不明

7. 臨床実習施設における、実習生の人数に対する実習指導者数に過不足を感じるか。

過剰 不足 適当

8. 臨床実習施設における、実習指導者の経験年数について事前に説明を受けたか。

Yes No その他

9. 臨床実習施設における、実習生の受入体制の環境整備に不足を感じるか。

適当 不足

10. 前問で「不足」の場合、何に不足を感じるか（複数選択化）。

休憩室 ロッカー 更衣室 その他

- 1 1. 臨床実習の達成目標は実習指導者又は教員より明確に示されているか。
- Yes No その他
- 1 2. 臨床実習の評価基準は実習指導者又は教員より明確に示されているか。
- Yes No その他
- 1 3. 臨床実習中の実習指導者からの評価は公平に行われたと感じているか。
- Yes No その他
- 1 4. 臨床実習中の、デイリーノート作成やレポートの取り組み、その他の課題は、実習時間内に完結できているか（自宅での取り組みが必要となるような量及び質ではないか）。
- Yes No その他
- 1 5. 前問で「Yes」の場合、実習時間外に課題に費やす時間は平均何時間か。
- 1時間未満 1～2時間 2～3時間 3時間以上
- 1 6. 臨床実習中の睡眠時間は平均何時間か。
- 8時間以上 6～8時間 4～6時間 4時間未満
- 1 7. 臨床実習が原因で心身に不調をきたしたことがあるか。
- Yes No その他
- 1 8. 前問で「Yes」の場合、病院に受診したことがあるか。
- Yes No その他
- 1 9. 学習に困難が生じた際、補講など学校養成施設から適切な支援は提供されたか。
- Yes No その他
- 2 0. 臨床実習中に起こりうる実習指導者からのハラスメントについて、具体的にどのような内容が問題になるかや被害に合った場合の対応について学校養成施設で事前に説明はあったか。
※ハラスメント…本来の実習指導の範疇を超えて、いじめ・嫌がらせを行うこと。
- Yes No その他
- 2 1. 臨床実習中に起こりうる実習指導者からのハラスメントについて、学校における相談窓口の存在を知っていたか。
- Yes No その他
- 2 2. 臨床実習中、実習指導者からハラスメントと思われる言動を受けたことがあるか。
- Yes No その他
- 2 3. 前問で「Yes」の場合、誰に相談したか（複数選択化）。
- 実習先の職員 学校教員 相談窓口 誰にも相談しない その他
- 2 4. 前問で「実習先の職員」「学校教員」「相談窓口」の場合、問題解決のために十分な対応を得られたか。
- Yes No その他